

東京電力(株) 柏崎刈羽原子力発電所

平成22年度 不適合管理委員会報告情報(平成23年3月18日(金)分)

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合事象が対象になります。

平成23年3月18日に不適合管理委員会で審議された不適合事象は、下記のとおりです。

1. GIグレード 0件
2. GIIグレード 0件
3. GIIIグレード 5件

NO.	号機等	不適合事象	備考
1	3号機	空気抽出器インターコンデンサのUシールドレン弁がシートリークしていることを確認した。 当該弁を点検修理。	
2	3号機	原子炉冷却材浄化系ろ過器入口試料採取弁がシートリークしていることを確認した。 当該弁を点検修理。	
3	6号機	原子炉建屋南側二重扉(外扉)の開閉がスムーズに動作しないことを確認し、通行禁止とした。 当該扉を点検修理。	
4	7号機	復水器連続洗浄装置系 ボール捕集器差圧計(B)の指示不良(高めを指示)を確認した。 当該計器を点検修理。	
5	7号機	タービン定検作業用分電盤(1)の扉開閉用ハンドルが破損していることを確認した。 ハンドルを修理。	